

- 問1 長野県松本市などに代表される、中央高地の気候の特徴を説明したものとして最も適切なものはどれか。 (2026年 山形県公立入試 類似)
1. 一年を通じて気温の変化が小さく、常に湿潤な空気が流れ込むため、月ごとの降水量の差がほとんどない。
 2. 対馬海流の影響を強く受けるため、冬は北西の季節風によって大量の雪が降る。
 3. 黒潮の影響により冬でも温暖であり、夏から秋にかけては台風や季節風の影響で降水量が非常に多い。
 4. 周囲を高い山脈に囲まれているため、湿った空気が入り込みにくく、年間を通じて降水量が少ない。
- 問2 日本の地理学習において、災害への備えを学ぶ際、堤防などの整備によって災害を未然に防ぐ「防災」という言葉と並んで、災害の発生を前提とした上で、その被害をできる限り少なくすることを目的とした「() 災」という用語が重要視されています。この空欄にあてはまる、被害の最小化を目指す考え方として適切な用語を選択してください。 (2020年 沖縄県公立入試 類似)
1. 減災
 2. 公助
 3. 震災
 4. 共助
- 問3 名古屋市などで見られる「太平洋側の気候」の特徴について、季節風の影響と降水量の関係を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2018年 埼玉県公立入試 類似)
1. 冬は北西からの湿った季節風の影響で降水量が多くなり、夏は山を越えてきた乾燥した南東の季節風の影響で晴天の日が多くなる。
 2. 夏と冬の両方で季節風の影響を強く受けるため、一年を通じて降水量が平均的に多く、乾燥する時期がほとんど見られない。
 3. 標高が高い山々に囲まれているため季節風の影響が遮断され、夏と冬の降水量はともに少なく、一年を通じて乾燥した気候となる。
 4. 夏は南東からの湿った季節風の影響で降水量が多くなり、冬は山を越えてきた乾燥した北西の季節風の影響で晴天の日が多くなる。
- 問4 北日本の都市の気候について述べた次の文のうち、夏季の平均気温が20度を下回るほど冷涼な気候を示す釧路市の特徴とその要因として最も適切なものはどれですか。 (2022年 埼玉県公立入試 類似)
1. 千島海流（親潮）の影響や海霧の発生により、夏でも気温が上がりにくく冷涼な気候となる。
 2. 内陸の盆地に位置しているため、夏は日差しによって気温が上昇しやすく、冬は放射冷却で冷え込みが激しい。
 3. 南東からの季節風が山脈を越えて吹き下ろすことで発生するフェーン現象により、夏は非常に高温になる。
 4. 対馬海流（暖流）が付近を流れているため、北日本の中では年間を通して気温の変化が小さく温暖である。
- 問5 河川が山間部から平野や盆地に出る際、流れが緩やかになることで運ばれてきた砂や礫（小石）が堆積して作られた、扇のような形をした地形を何といいますか。 (2024年 徳島県公立入試 類似)
1. カルデラ
 2. 三角州
 3. 扇状地
 4. 台地
- 問6 ある日本の都市の気候統計を確認したところ、12月と1月の降水量が年間で最も多く、夏の8月の降水量を大きく上回っていました。この特徴に合致する都市として最も適当なものを次の中から選びなさい。 (2016年 長崎県公立入試 類似)
1. 高松市
 2. 那覇市
 3. 浜松市
 4. 新潟市
- 問7 日本の気候区分のうち、夏は南東からの季節風の影響で降水量が多くなり、冬は晴天の日が多くて乾燥する特徴を持つ気候について、その主な要因として最も適切な説明はどれですか。 (2019年 高知県公立入試 類似)
1. 一年中吹く偏西風が、季節を問わず太平洋側から湿った空気を送り込むため
 2. 冬に日本海から吹く湿った季節風が、山脈を越えて湿った空気をそのまま運ぶため
 3. 夏に大陸から吹く乾いた季節風が、日本の南海上で大量の水分を吸収するため
 4. 夏に太平洋から吹く湿った季節風が、中央の山脈にぶつかると雨をもたらすため
- 問8 日本列島のほぼ中央に位置し、地質的に東日本と西日本に分ける巨大な溝状の地形を「フォッサマグナ」と呼びます。このフォッサマグナの西側の境界線にあたり、新潟県から長野県を通り静岡県へと至る構造線の名称を答えなさい。 (2016年 愛媛県公立入試 類似)
1. 棚倉構造線
 2. 中央構造線
 3. 糸魚川・静岡構造線
 4. 北断層帯
- 問9 「フォッサマグナ」が日本の自然環境において果たしている役割や特徴について説明した文として、最も適切なものはどれですか。 (2020年 神奈川県公立入試 類似)
1. 西側にそびえる日本アルプスの東に位置し、地形や地質などの自然環境を東西で大きく分ける境界となっている。
 2. 火山活動によって噴出した火山灰が数千年にわたって堆積してきた台地であり、関東地方の畑作を支えている。
 3. 太平洋プレートがフィリピン海プレートの下に沈み込むことで形成された、水深が極めて深い海洋底の溝である。
 4. 九州地方から関東地方まで続く日本最大の断層であり、主に瀬戸内海沿いの険しい地形を形成している。
- 問10 富士山の噴火を想定した資料において、溶岩流が火口から流下し、各地に到達するまでの時間が「3時間以内」「3時間から24時間」「24時間から7日間」のように時間ごとに区分して示されています。また、この資料には主要な道路網や県庁、災害対策拠点の候補地も併せて記載されています。このような情報を活用した防災対策のあり方として、最も適切な説明はどれですか。 (2022年 大阪府公立入試 類似)
1. 溶岩流の到達予測時間に余裕がある「24時間から7日間」の地域では、噴火が発生しても避難の必要はないと判断する。
 2. 溶岩流の到達が3時間以内と予想される地域を、物資の備蓄や救助の司令塔となる対策拠点として優先的に整備する。
 3. 溶岩流の到達範囲は季節や天候によって大幅に変動するため、気象予報を確認してから避難場所を決定するように住民に周知する。
 4. 溶岩流によって主要道路が寸断される可能性を考慮し、到達予測時間に基づいた段階的な避難計画や、代替となる輸送ルートを検討する。
- 問11 日本の東方海上を千島列島に沿って北から南へと流れる寒流は、プランクトンを豊富に含み、魚を育てる親のような役割を果たすことから何と呼ばれますか。別名とともに正しい組み合わせを選びなさい。 (2017年 岡山県公立入試 類似)
1. 対馬海流
 2. 黒潮（日本海流）
 3. リマン海流
 4. 親潮（千島海流）
- 問12 大分市の気候は、冬の降水量が少なく穏やかであるという特徴があります。このような傾向を持つ気候区分と、その理由について述べた文として正しいものはどれですか。 (2019年 埼玉県公立入試 類似)
1. 瀬戸内の気候に属し、中国山地と四国山地によって季節風が遮られるため。
 2. 南西諸島の気候に属し、一年中高気圧に覆われる日が多いため。
 3. 日本海側の気候に属し、対馬海流によって冬の気温が下がりにくいいため。
 4. 太平洋側の気候に属し、黒潮の影響で冬でも湿った空気が流れ込みにくいいため。